



セーフコミュニティ通信 第37号

2024(令和6)年3月発行

セーフコミュニティ郡山

2018.2.2 国際認証取得
2023.2.4 国際認証再取得



令和5年度 セーフコミュニティ賞

郡山市制施行100周年記念事業

2024.2.3 13:30-15:00

in 郡山市立中央公民館



撮影：photocca

2024年2月3日(土)郡山市立中央公民館にて開催した「セーフコミュニティフェスタこおりやま2024」では、令和5年度セーフコミュニティ賞・まちづくりハーモニー賞表彰式を合同で行いました。セーフコミュニティ賞では15団体・個人2名、まちづくりハーモニー賞では14件を表彰いたしました。受賞おめでとうございます！！

セーフコミュニティ賞とは

安全に安心して暮らすことができるまちづくりを推進する活動を行っている方々を表彰する事業です。

＝郡山市セーフコミュニティ活動推進表彰事業＝

市内でセーフコミュニティ活動に取り組む皆さんを、
令和5年度セーフコミュニティ賞として表彰しました

郡山市制施行100周年記念事業

セーフコミュニティ賞・まちづくりハーモニー賞 表彰式



令和5年度 セーフコミュニティ賞 受賞者

セーフコミュニティ賞受賞者のみなさん

(五十音順、敬称略)

- ・ 桑野四丁目町内会
- ・ 郡山北地区交通安全協会片平支部
- ・ 郡山北地区交通安全協会富田支部
- ・ 郡山市スポーツ・レクリエーション協会
- ・ 郡山地区交通安全協会大槻東支部
- ・ 小原田こども見守り隊
- ・ 手話サークル「こおりやま」
- ・ 昭和自警団
- ・ 特定非営利活動法人郡山市聴力障害者協会
- ・ 七海 重義
- ・ ハラクッチーナ
- ・ 福島県中部地区郵便局長会郡山第五地区部会
- ・ 福島スポーツエンタテインメント株式会社
- ・ 前林 正一
- ・ 松ヶ丘 元気か〜い
- ・ 緑ヶ丘東一丁目町内会
- ・ 三代こども育成会少年消防クラブ



表彰式の
ようす



式辞

品川市長



表彰式



郡山市議会議長 様
佐藤 政喜 様

祝辞



審査員
講評



外傷サーベイランス委員会
委員長 寺西 寧 氏

『こども食堂』やスポーツを通じての活動など、「セーフコミュニティ活動」が多岐にわたって広がっていることが感じられました。これからも地域の安全・安心のための活動が広がり続けてほしいと思います。

活動発表
講評



日本セーフコミュニティ推進機構
代表理事 白石 陽子 氏

みなさんの様々なセーフコミュニティ活動を知ることができ嬉しく思います。地域に活動が根ざしていることが大変素晴らしいです。このような賞を設けている自治体は他に例を見ないので、この先もぜひ続けてほしい取り組みです。

受賞者活動発表

活動のきっかけは東日本大震災です。地震が発生した時、情報が入らない、連絡の手段がない、コミュニケーションがとれないことに私たちは苦しめられました。2015年に東北初『手話言語条例』が郡山市で成立し、私たちにできることは何かについて考え行動したことが今の活動につながります。

現在は関係団体や地域住民と連携し、市主催のイベントや防災訓練に積極的に参加し、聴覚障がい者への理解と手話の啓発を行っております。これからも私たちはけがや事故の防止に努めるため、手話の重要性について呼びかけ、自助、共助の大切さを発信していきます。



特定非営利活動法人
郡山市聴力障害者協会
理事長 小林 靖 様

中央公民館のロビーでは様々な体験や展示コーナーを用意しました！一部をご紹介します！



予防救急コーナー

↓あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様の御協力により実施



自動車運転シミュレーター

3月のコラム

3月1日(金)、『令和5年度郡山市セーフコミュニティパンフレット表紙デザイン募集』の表彰式を行いました。最優秀賞には国際アート&デザイン大学校の菅野愛莉さんの作品が選ばれました。



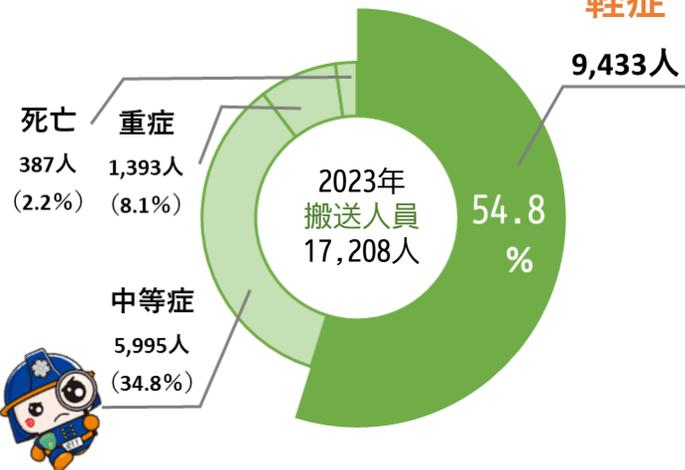
郡山地方広域消防組合は
けがなどを予防する
『予防救急』に
取り組んでいます。



119番通報の適正な利用をお願いします

2023年の救急出動件数は19,242件で、前年と比べて**1,073件増加**し、**過去最多**の件数となりました。1日に平均すると52.7件で、27.3分に1件の割合で救急隊が出動したことになります。

【傷病程度別の搬送人員と割合】 **軽症**



搬送人員を傷病程度別で見ると、「**軽症**」が9,433人と最も多いことが分かるね。全体の**半数以上**を占めているよ！

※軽症…傷病の程度が入院加療を必要としないもの

2023年の119番通報件数は28,247件で、前年と比べて**2,446件増加**しており、平均すると1日77.4件となります。

【通報内容別の119番通報件数と割合】



119番通報を通話内容別で見ると「問い合わせ」「無関係」「間違い」「いたずら」等の『**緊急性のない119番**』は合計で6,699件で23.7%もあるんだ！

※携帯電話などの自動通報機能で119番通報があった場合は折り返しの連絡をしますので、対応願います。



救急電話相談 #7119 #8000 をご利用ください！

- ・救急車を呼んだほうがいいのか...
- ・病院に行ったほうがいいのか...
- ・子どもが夜に急に発熱。近くに相談できる人がいない...

そんなときは
ご利用ください!!

◎医師・看護師・相談員が相談に対応します！

- ・病気やけがの症状を把握
- ・緊急性、応急手当の方法、受診手段、適切な医療機関などについて助言

◎相談内容に緊急性があった場合、**迅速な救急出動**につなげます！

救急電話相談

#7119
(または024-524-3020)

- ・福島県内の概ね**15歳以上**の方
- ・毎日**24時間**受付

子ども救急電話相談

#8000
(または024-521-3790)

- ・福島県内の**15歳未満**の方
- ・毎日、**午後7時～翌朝8時**受付

※通話料はご負担いただきます

「#7119」を導入した自治体を実施した利用者に対するアンケートによると、**約9割**の利用者が「役に立った」と感じています！

90%

発行 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 / 2024(令和6)年3月

【お問合せ・連絡先】

事務局：郡山市市民部セーフコミュニティ課セーフコミュニティ推進室（郡山市役所西庁舎3階）

電話 024-924-2151 ファクシ 024-921-1340

メールアドレス safecommunity@city.koriyama.lg.jp

郡山市 セーフコミュニティ

検索

X(旧Twitter)アカウント

『セーフコミュニティこおりやま』では、安心・安全につながる活動や、セーフコミュニティ活動の取り組み事例などを紹介しています。



@sc_koriyama

みなさんのフォローを
お待ちしております！

